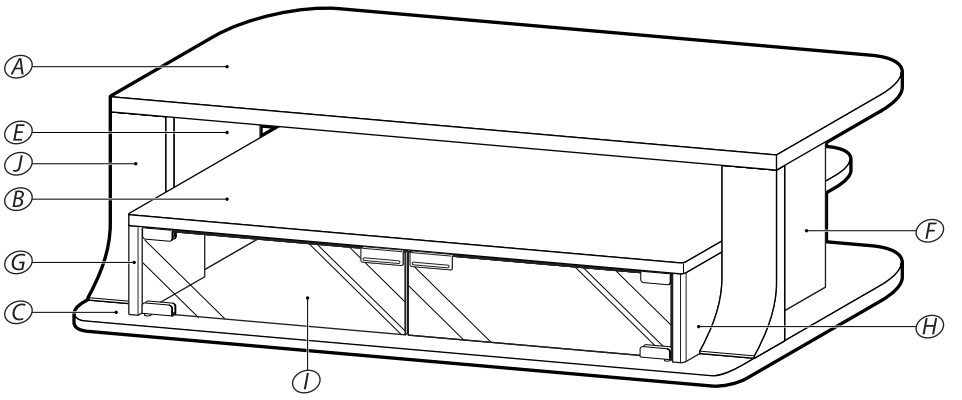
SHIRAI

取扱・組立説明書

管理番号 510−

100428-Ha

商品名 ティレスタ TLS-42V SV/DK-04



※この商品の上天板耐荷重は50kg（490N）、下天板耐荷重12kg（118N）ですので、その範囲内でご使用下さい。

この度は、お買い上げいただきありがとうございます。
取扱説明書はお使いになる方が、いつでも見られるよう大切に保管して下さい。

注意

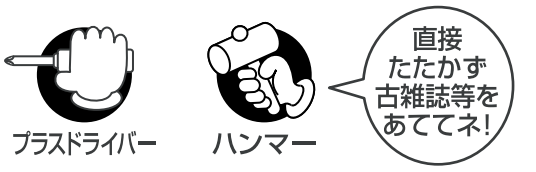
取扱・組立説明書には、商品を正確に組立て、末永くご愛用していただく為の情報が記されております。本紙の指示通り組立て、ご使用して下さい。

《組立て前に下記注意事項を必ずお読み下さい》

不用意・不適切な組立ては事故につながる恐れがあります

●ダンボール箱からの取り出しや、組立ては2人以上で行って下さい。
●工具等の取り扱いには十分ご注意下さい。
●プラスドライバーの先端＋字は、ネジの⊕字と合ったものをご使用下さい。
●商品部材・部品のカドでのケガや、床・壁等、室内をキズつけないようご注意下さい。
●組立ての際は、お子さまに注意し広い場所で行って下さい。
●組立て手順に従って部材の取付け、ネジ締めなど確実に行って下さい。
組立て手順が違うと組立てられない場合があります。
部材の取付け、ネジ締めなどが不十分ですと使用中に製品が破損しケガをする恐れがあります。
また、まれにネジ締めが固い場合には、家庭用のロウや石鹸をネジに塗ると入りやすくなります。
（共通説明書の「組立てのポイント」をよくお読み下さい）

組立てに必要な工具です。ご用意下さい。



PARTS CHECK 最初に必要な部品・部材がそろっているかご確認下さい。

部品 まずは部品のチェック！

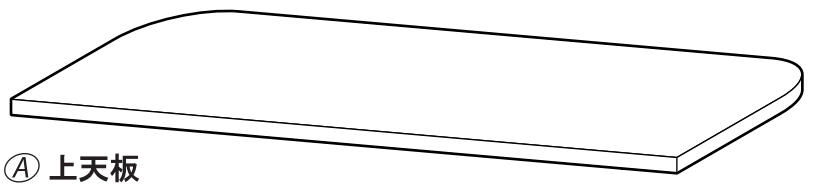
●細かい部品は、箱などにまとめると、紛失を防ぎ組立て作業がスムースです。

かたち	なまえ	数	予備部品
	組立ネジ	9	1
	木ダボ	30	1
	連結ボルト	8	1
	連結受	8	1
短い	連結受キャップ短	6	
長い	連結受キャップ長	2	
	プッシュ受	1	
	プッシュ受取付ネジ	2	
	軸金具A	2	
	軸金具B	2	
	プッシュプレート（クッションシール付）	2	
	キャスター受	2	

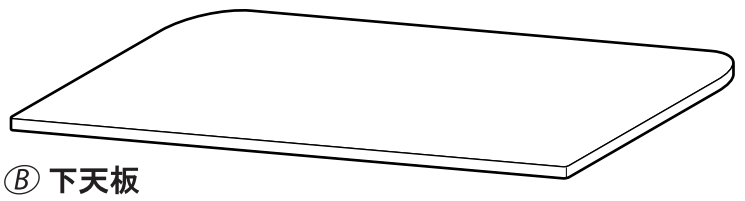
品質表示シール
組立完成後に、添付のシールを目立たないところに貼って下さい。

付属工具
六角レンチ

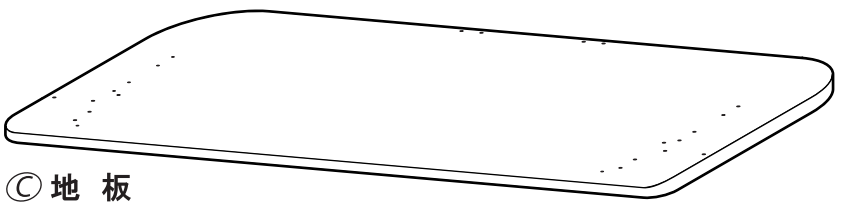
部材



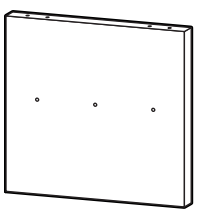
Ⓐ 上天板



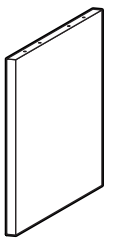
Ⓑ 下天板



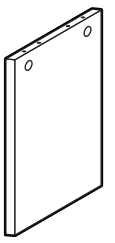
Ⓒ 地　板



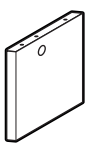
Ⓓ バックボード



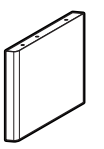
Ⓔ 左外側板



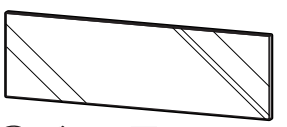
Ⓕ 右外側板



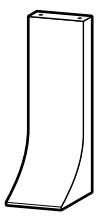
Ⓖ 左内側板



Ⓗ 右内側板



Ⓘ ガラス扉×2



Ⓙ カマチ×2

お問い合わせ

●製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら
お手元にこの組立説明書をご用意の上、
0120-22-1378 までお寄せ下さい。受付時間／9:00～17:00（土・日・祝祭日は休み）

株式会社 白井産業／藤枝DC
〒426-0053 静岡県藤枝市善左衛門（ぜんざえもん）1471-2
http://www.shirai-s.co.jp/ E-mail:sri@shirai-s.co.jp

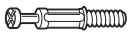
SHIRAI

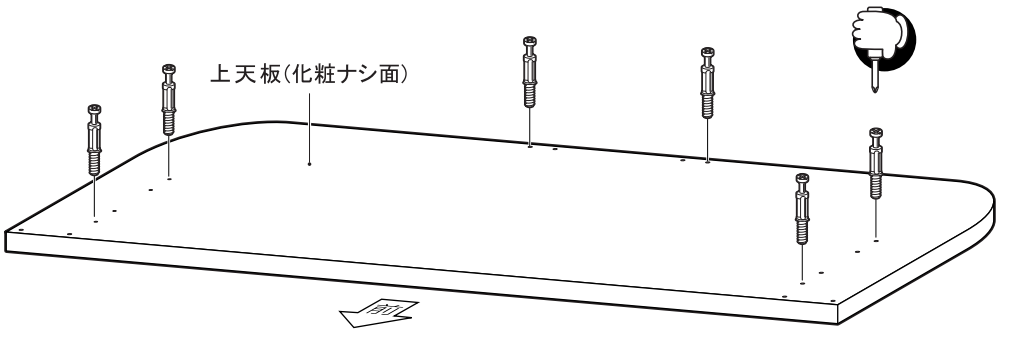
組立てかた　TLS-42V SV/DK　ティレスタ TELESTA

2/4

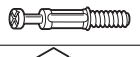
100428-Ha

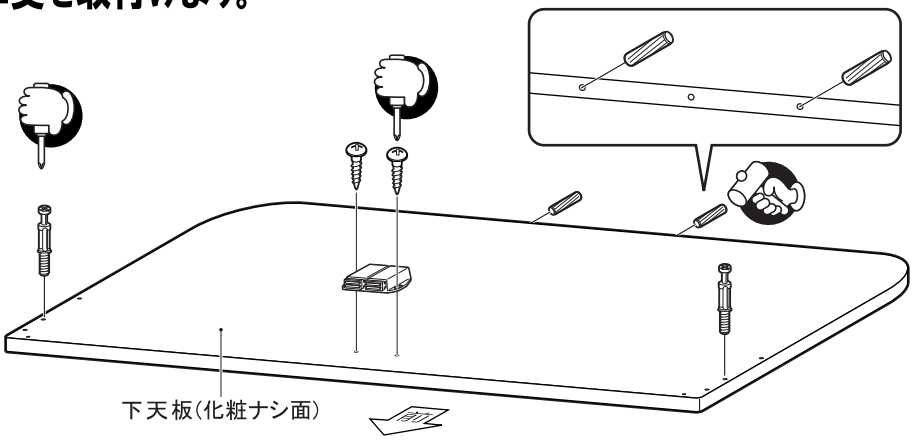
1 上天板に連結ボルトを取付けます。

	連結ボルト ×6



2 下天板に連結ボルト、木ダボ、プッシュ受を取付けます。

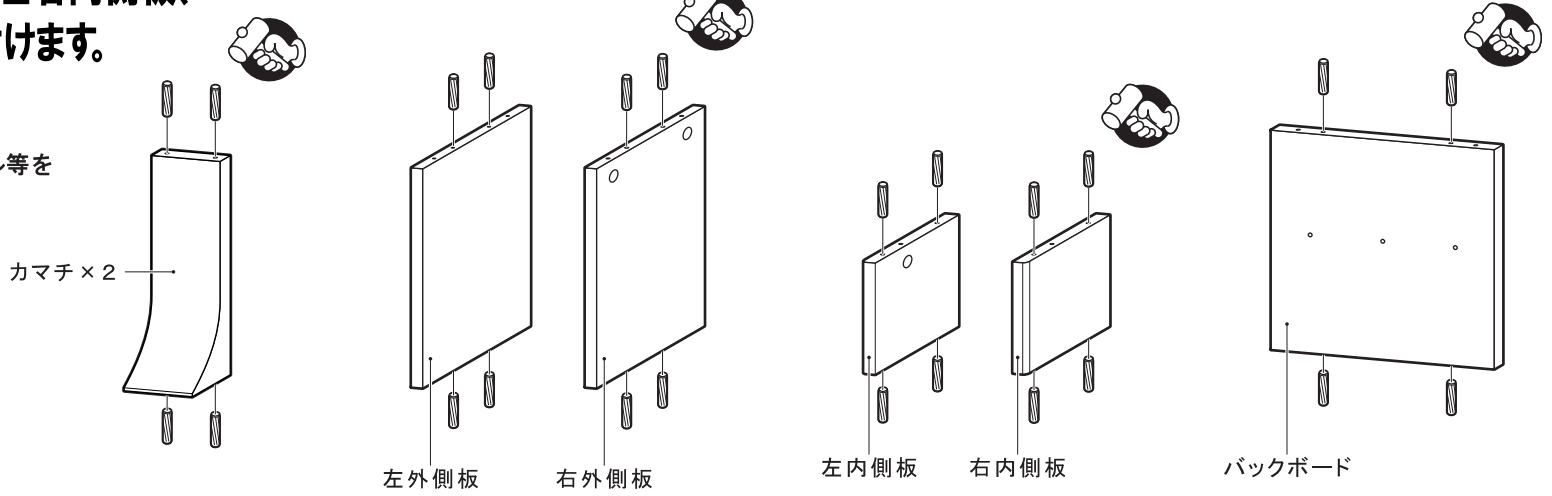
	木ダボ ×2
	連結ボルト ×2
	プッシュ受 ×1
	プッシュ受取付ネジ ×2



3 カマチ(×2)、左右外側板、左右内側板、バックボードに木ダボを取付けます。

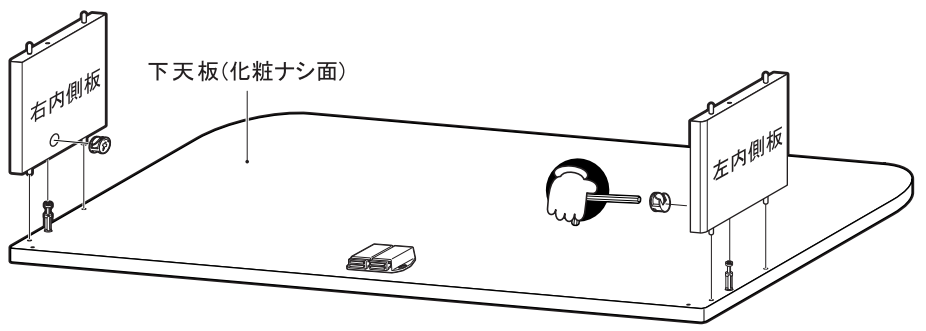
	木ダボ ×28

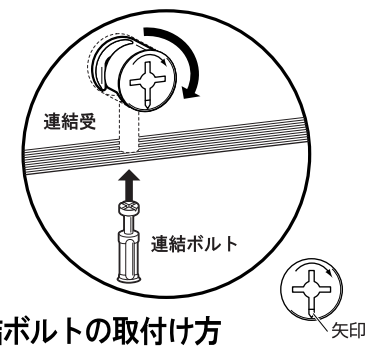
★床等のキズの防止のためダンボール等を必ず敷いて作業を行って下さい。



4 下天板に左右内側板を取付けます。

	連結受 ×2





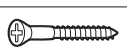
連結ボルトの取付け方

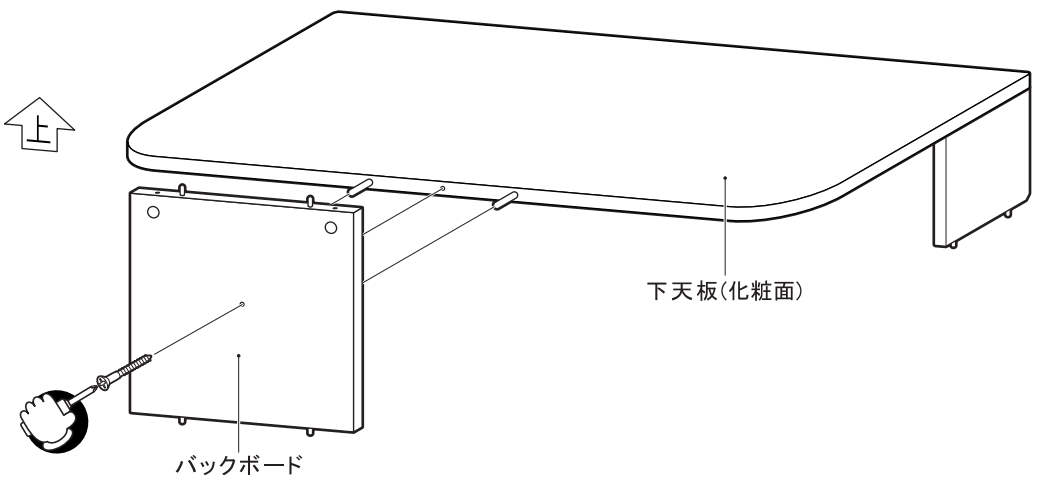
連結受・連結ボルトは下天板と左右内側板を固定させます。

1. 左右内側板の穴に〈連結受〉を、矢印が〈連結ボルト〉の入ってくる方向に向けてはめ込みます。
2. 下天板の〈連結ボルト〉を差込み、六角レンチで〈連結受(本体用)〉を右回りに止まるまでしっかりと回して下さい。(目安:120°～180°程度)

※7 9でも同様に取付けます。

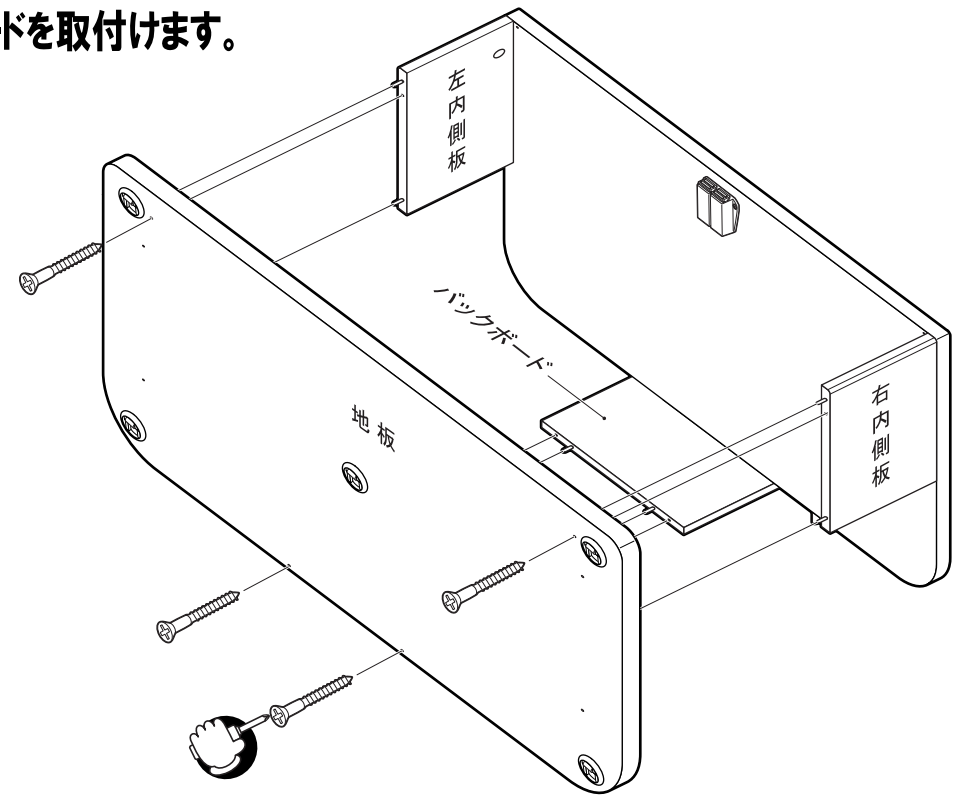
5 下天板にバックボードを取付けます。

	組立ネジ ×1



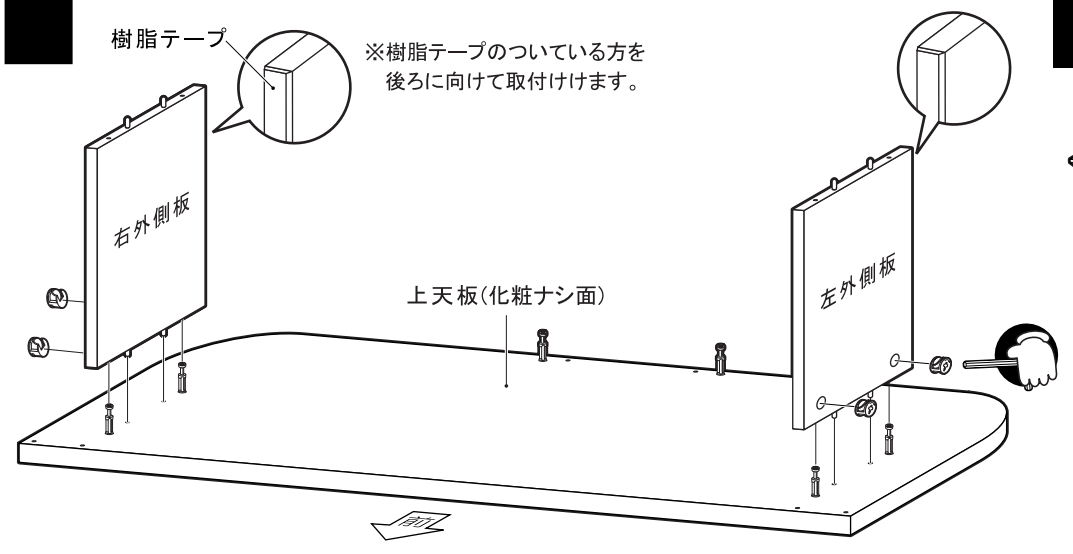
6 地板に左右内側板、バックボードを取付けます。

組立ネジ ×4

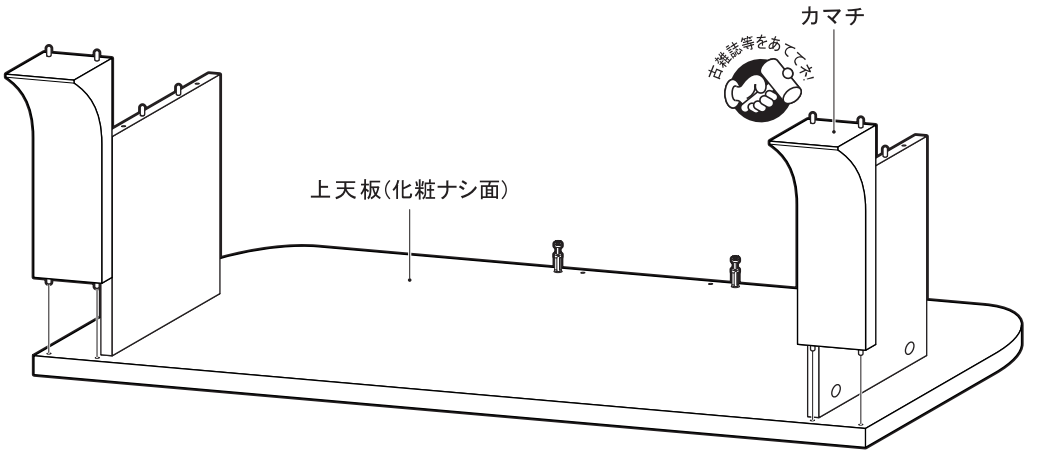


7 上天板に左右外側板を取付けます。

連結受 ×4



8 上天板にカマチ(×2)を取付けます。

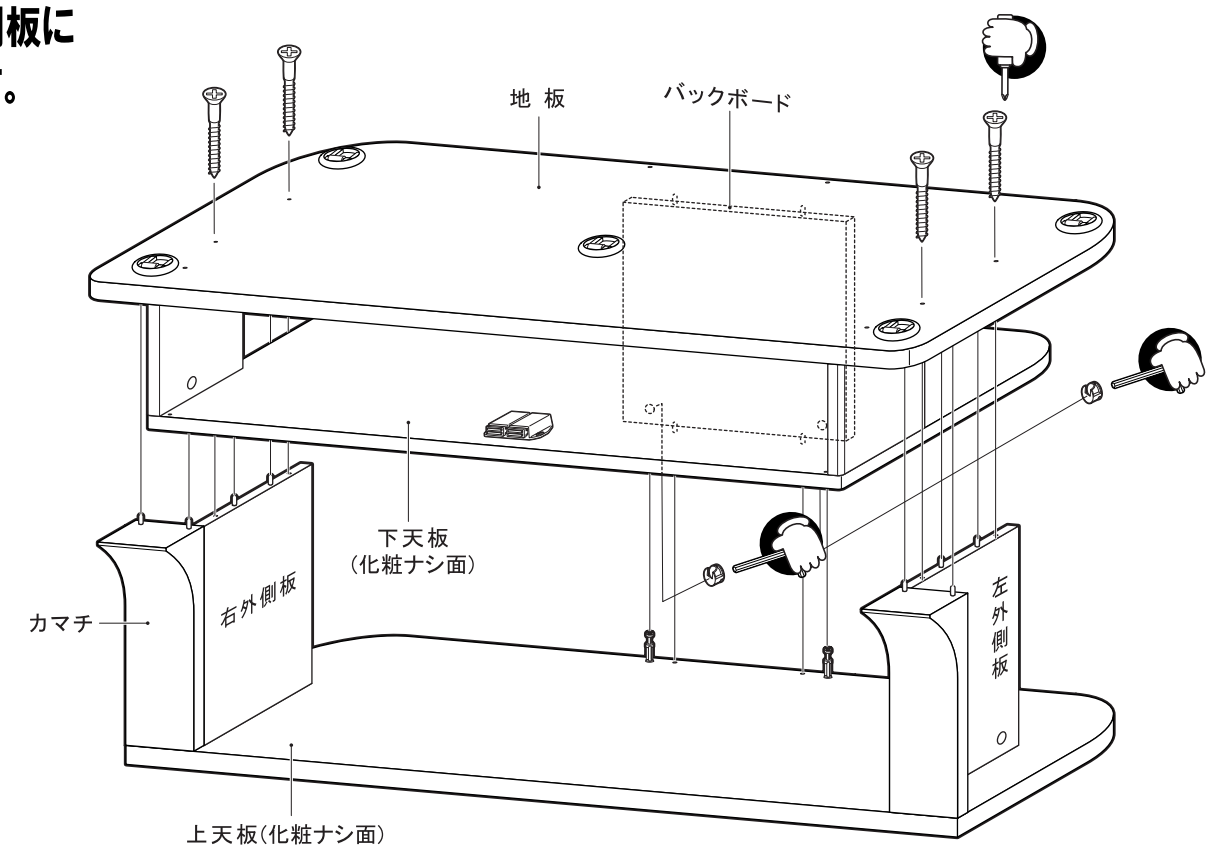


9 上天板、カマチ(×2)、左右外側板に地板、バックボードを取付けます。

組立ネジ ×4

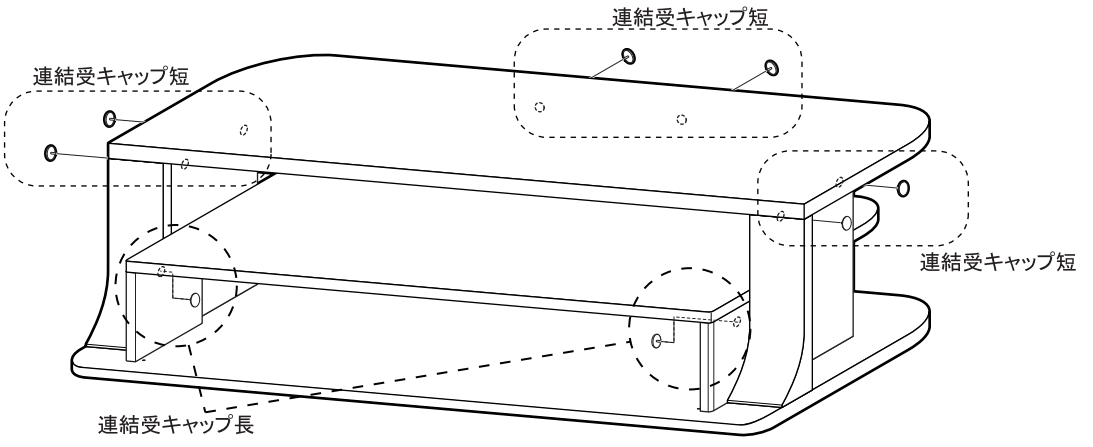
連結受 ×2

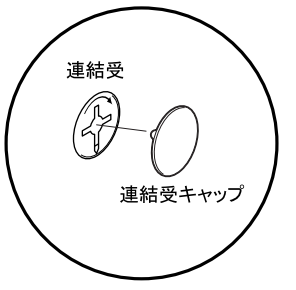
2人での作業がより
安全でスムーズです



10 連結受キャップを付けます。

短い	連結受キャップ短×6
長い	連結受キャップ長×2



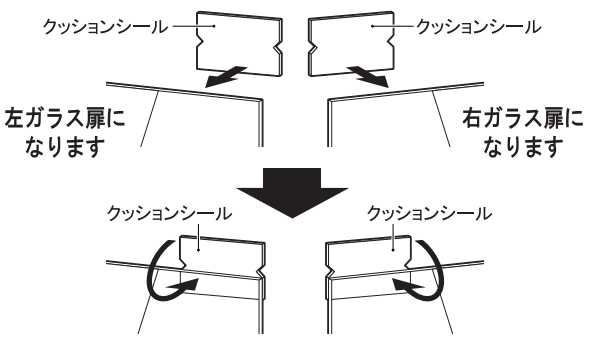


11 本体にガラス扉(×2)を取付けて完成です。

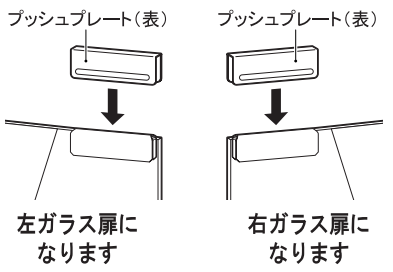
	プッシュプレート ×2
	クッションシール ×2
	軸金具A ×2
	軸金具B ×2

ガラス扉の取付け方

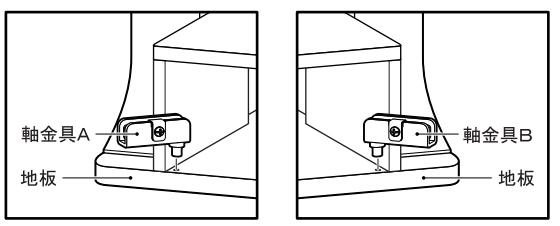
1 クッションシールをガラスに貼り付けて下さい。



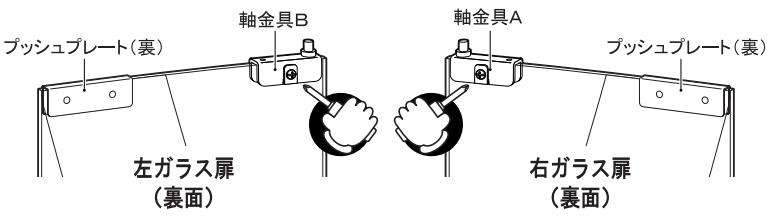
2 プッシュプレートを取付けます。
- 凸部のある面が表になります。
  ガラスの端に合わせて取付けて下さい。
- プッシュプレートの取付けがきつい、またはゆるい場合は、
  広がりを調整して取付けて下さい。



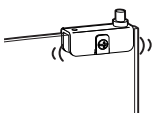
3 軸金具を地板に差し込みます。



4 ガラス上部に軸金具を取付けます。

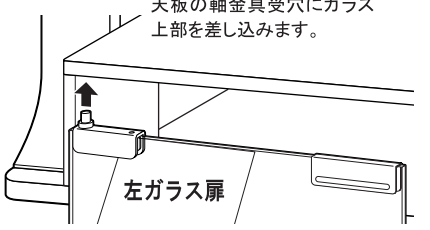


※軸金具をガラスに取付ける時、ネジを無理に
強く締めるとガラスが割れる恐れがあります。
ご注意下さい。



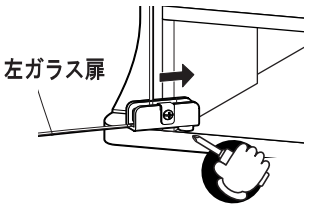
ガラスにズレが生じた場合には、
軸金具取付ネジをゆるめてガラスを調整し、再度固定して下さい。

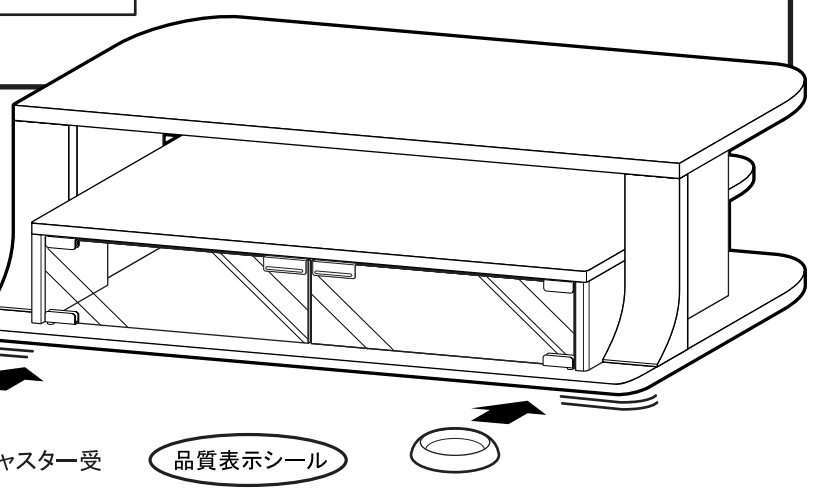
5 天板の軸金具受穴にガラス上部を差し込みます。



5 **6** の図は左ガラス扉の取付けです。
右ガラス扉は対称に取付けて下さい。

6 ガラス下部を軸金具にすべり込ませ、ネジで固定します。





品質表示シールは、本体裏面などに忘れずに貼って下さい。

使用上の注意 ご使用前に必ずお読み下さい。

- 床材の種類によっては、本体を移動させた際、キャスターによるキズが発生する場合があります。
  特に柔らかい素材や、塗装された床材上での本体移動の際は、傷の発生に十分ご注意下さい。
- 毛足の長いラグやじゅうたんの上ではキャスターが十分機能いたしません。また、ラグやじゅうたんを傷める原因となります。ラグやじゅうたんの上での使用は十分注意して下さい。
- 製品の配置場所が決まりましたら、製品を少し浮かし(2人で作業して下さい)付属の
  キャスター受を前方2つのキャスターの下へ置いて下さい。その際、指をはさまないよう注意して下さい。
  (TVを載せたまま作業をしないで下さい。)
- 下天板には、耐荷重(12kg)を超えるものを置かないようにして下さい。特に前方中央部に重たいものを載せると下天板が沈む恐れがあります。ご注意下さい。

注意:テレビを載せたままの移動は行わないで下さい。テレビが倒れてくる可能性があります。

※本体を移動させる場合は、ガラスに十分ご注意下さい。

注意

- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所には設置しないで下さい。▶倒れてケガをすることがあります。
- 火のそばに近づけて設置しないで下さい。▶火災の原因になります。
- **ときどき各部のネジ類がゆるんでいないか点検し、増し締めをして下さい。**▶ゆるんだまま使用すると倒れてケガをすることがあります。
- 異常を発見したら、そのまま使用せず弊社フリーダイヤルまでお問い合わせ下さい。▶破損や倒れてケガをすることがあります。
- 分解や改造をしないで下さい。▶破損やケガをすることがあります。
- 水や蒸気を製品にかけないで下さい。▶製品を傷めます。(スライド棚で炊飯ジャー等を使用する際には、スライド棚を引出して下さい。)
- ごくまれに木材の接着剤に含まれるホルムアルデヒドが残っている場合があります。
  ▶肌の弱い人はアレルギー症状をおこす場合がありますので、使い始めには換気を充分にして下さい。

お手入れ方法

①お手入れには、柔らかい布をお使い下さい。
②汚れを落とす場合は、カラ拭きまたは、ぬらして固く絞った布などで拭いて下さい。
③汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を使って汚れを取り、ぬらして固く絞った布にて洗剤が残らないよう拭き取り、さらに仕上げは、乾いた布で水分を充分に拭き取って下さい。
※シンナー・アルコール類のご使用は避けて下さい。